



修了式で先生に花束を贈呈しました

留学生活について
留学先で起こしたアクション、挑戦したことなどを教えてください。
 主体的に行動することを意識して留学生活に臨みました。例えば、大学の文化祭には日本食ブースを出店して参加しました。出店にあたって日本人留学生とグループ活動をする時間を持ちました。同じような志を持っている学生と出会い、時間を共にすることで一生の



寮で隣の部屋だった友人と仁川の中華街へ

仲間を作ることができました。帰国してからも連絡を取り合って交流を深めています。
 また、留学先で語学学校にも通ったことで、他国の学生とも自然と仲良くなることができました。勉強だけでなく、将来の夢ややりたいことなどいろいろな話をする中で自分をより高められたと考えています。そこで出会った韓国人の友人と釜山や済州島などさまざまな場所へ旅行に行きました。今でも忘れられない思い出です。

留学を経験して自分の成長を実感したことなどはありましたか？
 主体性と行動力が身についたのではないかと考えています。大学の授業ではディスカッションや発表を課されるものが多く、自分から積極的に発言や質問をすることが求められます。留学するまでの私は、教授の話や講義の授業が多く、発言には苦手意識があったので、今までの自分を変えるという面でも苦勞をしました。一日に3回発言することを目標に、予習をしてから授業に臨むように意識したことで、少しだけ自信を持つことができて、授業内で徐々に発言できるようになっていきました。何事も自分から進んで取りかかることが重要だと改めて感じました。
 また、留学を通じてさまざまな人と出会い、交流することができました。こういった経験から留学前よりもコミュニケーション能力を育むことができたと考えています。



語学学校の休憩時間



クリスマスマーケットへ

留学準備について
留学を決めた時期はいつ頃ですか？
 大学に入学した時から留学を視野に入れ、学内の留学関係のセミナーや説明会には参加していました。韓国への留学を本気で考えはじめたのは1年生の頃に参加した短期留学から帰国した時です。興味があった分、語学習得が早いことを実感したので、もっと長い間滞在してより韓国語を極めたいと思うようになりました。

留学するために行った準備や勉強はありますか？
 第二外国語で韓国語を選択していたので、1年生の頃は学校のテキストと単語集で勉強を進めていました。短期留学の際に知り合った韓国人の友人とも積極的に連絡を取り、ライティングの練習をしていました。リスニングは韓国のバラエティーやドラマ視聴を高校生から規則的に続けていました。また、大学2年生からは留学生サポート団体に所属して、韓国人留学生とコミュニケーションをとることで日常会話が上達したのでは



友人のサークル公演に応援に行きました

ないかと考えています。
留学先の国・大学を選んだ理由を教えてください。

隣国ということで行きやすい環境を利用し、実際に旅行をしたり、短期留学をしたりと思いついて外に出てみると、自分の勉強したことを実際の会話で活かすことができて、より実用的な韓国語を学びたいという思いが強くなりました。短期留学を経験してみて、次は長期で留学をしたいと思った時に、比較的少ない予算で留学を実現できる協定留学に挑戦することを決めました。また、協定大学の中に短期留学でお世話になった大学があったことも理由のひとつです。

世界へ飛び出せ！ 明大生

協定校留学日記
 商学部・4年 萩原 史恵



萩原 史恵

留学生サポート団体に所属しています
 留学期間 2015年2月～12月